

# すてっぴ



## 絵本で考える、戦争と平和

今年は戦後80年です。戦争の記憶を次の世代に継承し、平和の大切さを改めて考える機会として戦争と平和をテーマにした絵本を紹介します。ぜひ手に取ってみてください。



ボクの穴、彼の穴。  
デヴィット・カリ、  
セルジュ・ブロック著  
松尾スズキ訳  
千倉書房 2008  
誰も本当は殺し合い  
などしたくない。戦  
争の愚かさ、むなし  
さを描く、たっぷりの  
ユーモアに包んで。



せんそうしない  
たにかわしゅんたろう著  
講談社 2015  
チョウチョも金魚も  
クジラも「せんそうし  
ない」。戦争するのは  
人間の大人だけ。



字のないはがき  
向田邦子原作  
角田光代著  
西加奈子絵  
小学館 2019  
疎開した妹が送っ  
てくるはがきに×  
バツが書かれてい  
た…。



戦争が町にやってく  
る  
ロマナ・ロマニーシン、  
アンドリー・レシヴ著  
金原瑞人訳  
ブロンズ新社 2022  
花も鳥も歌っていた  
楽しいロンドンの町  
に、突然「戦争」が  
やってきた。赤いひ  
なげしの悲しい想い  
出とは…。



なぜ あらそうの?  
ニコライ・ポポフ著  
BL出版 2000  
花を奪ったねずみに  
仕返しをするかえる  
たち。最後は…?  
文字のない絵本。



へいわって  
どんなこと?  
浜田桂子著  
童心社 2011  
おもいっきりあそべ  
る。あさまでぐっすり  
ねむれる etc.

## 新着図書紹介



### 養生する言葉

岩川ありさ著  
講談社 2025

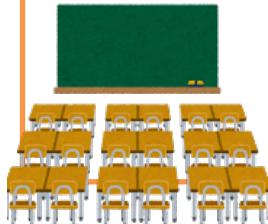
「私はいつも死にたかった」とは冒頭の著者の言葉である。トラウマを抱える彼女が「養生する言葉」を探しながら「もう一度、生き始める」までの変化を、我々はこの本で追体験する。自分に優しくしよう、大切にしようと思う。現代日本文学研究者である著者が、これまでに出会った大江健三郎やハン・ガン作品、「ブルーロック」などの物語の言葉からどう支えられてきたかを綴る。

### とびこえる教室

星野俊樹著  
時事通信出版局 2025



スポーツは苦手、女の子とおしゃべりするのが好き、初恋の相手は男の子だった。「男の子ならふつうは～」という言葉を投げかけ続けられた著者が「ふつう」からこぼれ落ちる人たちを見つめ、問い合わせたいと思い教師となる。「ジェンダー平等」等を軸にした教育実践を模索し、子どもたちに「ふつう」とは何かを問い合わせた記録。



男女の進学格差は  
なぜ埋まらないのか?  
中西祐子著  
岩波書店 2025

現在の日本は、先進諸国の中で、大学進学状況の男女格差が最も大きく開いた国であるという。海外では女性のほうが高学歴。日本の格差は「量」だけでなく「質」の側面にもみられ、学力はあっても理工系に進む女子は少ない。社会における性別役割分業や性別による固定観念が、進路選択に影響をあたえているのは、明白。

### 編むことは力

ロレッタ・ナボリオーニ著  
岩波書店 2024



編み物が好きな人はたくさんいるだろう。あたたかな毛糸の感触。編んでいる時間の豊かさ。しかし、本書は、編み物の本でありながら、編み物をとおして、世の歴史を見つめる社会史の本でもある。革命に参加しながら蔑ろにされた仏の女性たち、編み物によって経済的自立を得た女性や先住民たち、社会を変えるために政治の暴走を止めるために糸と針を武器に戦うコレクティブなどいろいろな人たちの物語が展開する。編み物のパワーはすごい。

### わたしは BIG!

ワシュティ・ハリソン著  
ボプラ社 2025



ページいっぱいに描かれた「大きな女の子」が泣いている。大きいことをからかわれ、傷ついて泣いている。でも、自分を傷つけた言葉たちをかき集めて、そして…

自分を愛してみよう、  
自分の居場所を作ってみよう、  
ありのままの自分が好きだから。  
見開きページいっぱいに両手を広げ、女の子はたちあがる。大人は気がつかない、ありのまま、女の子は十分素敵で完璧なことに。  
勇気をもらえる絵本！

新着図書一覧

書名	著者名	発行
ライフ・シフトの未来戦略	アンドリュー・スコット	東洋経済新報社
WOW AI アートが語る世界を変えた55の出来事	AI カランバ!スタジオ	あすなろ書房
介護と相続、これでもめる！	姉小路祐	光文社
まさか私がクビですか？	日本経済新聞「揺れた天秤」取材班	日経BP
日本における既婚女性のパートタイム労働	田中裕美子	晃洋書房
「働けない」をとことん考えてみた。	栗田隆子	平凡社
教養としての「労働法」入門	向井蘭	日本実業出版社
働いて愛して生きるために女たちは闘わなければならない	ケイト・ムーア	堀之内出版
産む権利／産まない権利	ジェンダー法政策研究所 [ほか]	花伝社
男性学入門	周司あきら	光文社
エトセトラ VOL. 13	水上文	エトセトラブックス
解説 女性差別撤廃条約と選択議定書 改訂版	山下泰子、矢澤澄子	国際女性の地位協会
〈ひとり死〉時代の死生観	小谷みどり	朝日新聞出版
季刊セクシュアリティ (No. 121)		エイデル研究所
性的同意は世界を救う	齐藤章佳、櫻井裕子	時事通信社
近親性交	阿部恭子	小学館
「支援をしない」と言いながら「支援」を考えてみる	宮田隼	フェミックス
私が選ぶ高齢期のすまい活	近山恵子 [ほか]	彩流社
女性議員は「変な女」なのか	野田聖子、辻元清美	小学館
大人の愛着障害	村上伸治	大和出版
35歳の哲学者、遺伝性がんを生きる	飯塚理恵	幻冬舎
休養学	片野秀樹	東洋経済新報社
バカなフリして生きるのやめた	仁藤夢乃	新日本出版社
COOK 新装版	坂口恭平	晶文社
YABUNONAKA	金原ひとみ	文藝春秋
踊りつかれて	塩田武士	文藝春秋
墳墓記	高村薫	新潮社
定食屋「雑」	原田ひ香	双葉社

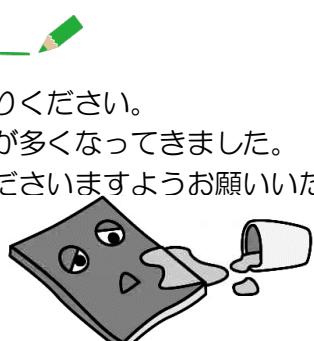


こちらから、蔵書目録や  
新着図書一覧をご覧いただ  
けます。  
どうぞご利用ください。

図書室からのお願い

本の返却期限をお守りください。  
また、汚損された本が多くなってきました。  
本を大切に扱ってくださいますようお願いいた  
します。

泣いています！



## 今読まれているのは、こんな本！



青い壺： 有吉佐和子 文藝春秋

カフネ： 阿部暁子 講談社

傷を愛せるか 増補新版： 宮地尚子 筑摩書房

C線上のアリア： 湊かなえ 朝日新聞出版

「死後生」を生きる： 柳田邦男 文藝春秋

ノンバイナリー協奏曲： アミア・ミラー 集英社

まさか私がクビですか？： 日本経済新聞「揺れた天秤」

取材班 日経 BP

ほかにもいろんな本があります。



### 本の時間 —保育付きブックタイム—

図書・資料室では、月に一度、保育付きブックタイムを開催しています。

お子様を保育室でお預かりしますので、好きな本を読みながら、自分の時間を楽しんでください。  
ゆっくりと、本が読みたい。新聞が読みたい。ほんの少しそんな時間を過ごしてみませんか。

場 所：男女共同参画センターえーる 図書・資料室（託児は保育室）

対 象：6ヶ月以上の未就学児とその保護者

保育定員：6名

申 込：電話にて先着順 午前9時～午後5時

☎ 03 (3996) 9099 (直通)

詳細は、HP やチラシをご覧ください。

次回は9月17日(水) (申込期間8月27日～9月10日) です。



### 図書室利用案内

はじめて本を借りる方は、名前や住所を確認できるもの(運転免許証等)をお持ちの上、利用登録のお手続きをお願いいたします。

貸出冊数 6冊

貸出期間 4週間

利用時間 午前9時～午後9時30分まで

休館日 年末年始(12月29日～1月3日)、施設メンテナンスの日

### 練馬区立男女共同参画センターえーる 図書・資料室

〒177-0041 練馬区石神井町8-1-10

☎ 03 (3996) 9099 (直通)

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/keihatsu/jinkendanjo/sankakucenter/index.html>

